

ヒントとアイデアを集めたい70周年記念担当

# ナナマルワークス

特集1

あなたのお気に入りの70周年記念事業は？  
I~MOのまつりでPR活動

特集2

募集開始してます！  
タイムスリップフォトコンテストへの思い

Vol. **19**  
Nov. 2025

NANAMARU  
WORKS





## PR活動&アンケート調査

# あなたの1番心に残っている 東海村発足70周年記念イベントは何ですか？

東海村発足70周年記念事業のPR活動を開始してから1年。今年で2回目のI~M0のまつりでのPR活動となった。今回は、新婚さんいらっしゃい!の出演者募集と、タイムスリップフォトコンテストの作品募集についてのPRを行った。また、アンケート調査も行い、回答いただいた方にくじを引いてもらい、東海村発足70周年記念の啓発品をプレゼントするといった取り組みも行った。



アンケートの調査内容は

- ・村内在住/村外在住 ・年代
- ・参加したことのある70周年記念イベント等
- ・参加した中で1番心に残っているもの
- ・70周年を迎えた東海村へのメッセージ

の5点。村発足70周年記念事業の大きなテーマの1つである“村民の記憶に残る事業”となっているかを分析していきたい。

たくさんの方々が東海村発足70周年記念ブースに来てくれました！



次回のななまるPR活動は、2025茨城口ボッツ「東海村PRデー」(12/6)ぜひ会場へ！

## 写真の数だけ思い出がある、70年分のただいま たのしかった記憶がよみがえるような そんな幸せな時間をつくりたい

11月15日より『-タイムスリップフォトコンテスト-70年分のただいま』の募集が始まった。過去の写真と現在の写真、2枚1組の作品を募集する企画だ。ケーブルテレビJWAYの取材の中で、今回のフォトコンテストに対する想いを、担当荻野が語った。



番組冒頭シーンの撮影。タイムスリップフォトコンテストについての放送ということで、過去の東海駅の写真と現在の東海駅を比べるシーンを撮影していた。ちなみに東海駅は、1898年に石神駅として開業。1926年から1933年には、村松虚空蔵尊への参拝客の輸送を目的とした、幻の村松軌道が村内を走っていた。1958年に現在の東海駅へと名称が変わる。村発足70周年を機に、ぜひ様々な村の歴史に触れてみてほしい。



再現写真の協力者である、荻野の幼稚園時代の担任である奥津先生と共にインタビューに応じる。まさにフォトコンテストが再び2人を巡り合わせた。

「どのような想いで今回のフォトコンテストの企画を考えたんですか？」JWAYアナウンサーである高橋さんの質問に対して担当荻野は「懐かしの写真を再現することで、大切な思い出を家族や友人などと再び共有してほしいです。また、年末年始で東海村に帰省する人もいると思うので、写真撮影を楽しんでほしいです。」と熱い想いを語った。フォトコンテストを通じて、多くの方に楽しく幸せな時間を味わっていただき、「東海村で育ってきて良かったな。」という郷土愛を深めてもらえることを目指す。

### ななまる、ショート動画はじめました！

11月現在、村の公式YouTubeに村発足70周年記念関連の動画が14本アップされている。この度、ななまる初のショート動画が完成した。出演いただいたのは水戸ホーリーホックの村田選手だ。



子-ムななまる  
TEAM NANAMARU

